

懇談内容について

〇・・・重点とするもの

※単組の割り当ては目安であり、各校、地区の実態で特に伝えたい場合は自由に発言してよい。

「子供のよりよい自己実現や自立に向けた教育環境の整備と教員の働き方改革の推進について」

1. 働き方改革について (大垣)

○ (1) 夏季休業日中の閉庁日の足並みを管内で揃え、閉庁期間中に行事を実施することのないよう関係機関等と調整を図ることについて。

○ (2) 人事異動で勤務条件に関わる負担感を伴わないよう土曜授業の実施回数の縮小、夏季休業日(夏休み)の短縮に対する慎重な審議を図ることについて。

(3) 各市町の合同開催等により、内容が重複する出張のさらなる削減を進めることについて。

(4) 道徳計画訪問と管理訪問を同一日に実施する可能性について。

(5) 心身共に健康で勤め続けることができる風通しのよい職場づくりが進むようなハラスメント防止策の推進について。

○ (6) 働き方改革の管内での足並みを揃えた推進について。

(7) 研修案内の文書配付の復活について。

2. 人材の確保と育成、配置について (不破)

(1) 休職補充が遅滞なく行われるよう、未補充の現状と今後、市町教委との連携について。

(2) 地元出身の人材が減少していることに対する今後の人事異動の方向性について。

(3) 教科(小学校)や年齢(小中共通)のバランスのとれた配置について。

(4) 初任者研修の内容のさらなる改善について。

(5) スクール・サポート・スタッフの配置について。

3. 特別支援教育について (安八)

(1) 特別支援学級や通級指導教室の新規開設の方向性について。

(2) 特別支援学級担任や通級指導教室担当の負担の軽減について(支援員の配置、担当児童生徒数の偏りの調整、特別支援コーディネーターとの兼任、重度な障がいがある児童生徒の受け入れ体制の整備)。